

●AMED ブース内 ピッチ・プレゼンテーション プログラム

(別紙)

日にち	時間	題名	施設名/事業部課室名	役職	発表者名	
10/11(水)	11:00~11:45	橋渡し研究プログラム(研究費事業)のご紹介	AMEDシーズ開発・研究基盤事業部 拠点研究事業課	主幹	塩塚政孝	
	13:00~13:05	AMEDが実施する若手研究者への支援事業説明	AMED医療機器・ヘルスケア事業部 医療機器研究開発課	課長	友安弓子	
	13:05~14:00 支援部門10分+ 研究者5名(7-8分)	若手研究者によるスタートアップ課題解決支援事業「Japan Medtech Accelerators ピッチイベント」				
		スマートフォン上で動作する聴覚検査機器の開発事業化	倉敷中央医療機構	研究員	藤原崇志	
		糖尿病網膜症や緑内障など失明につながる眼疾病を迅速かつ簡便に診断する汎用遠隔型眼底診断AI(SaMD)のスタートアップ	広島大学	助教	水野優	
		がんの低侵襲治療における治療効果向上と合併症低減を目指した生体親和性ポリマーに関する研究開発	国立がん研究センター	研究員	吉田泰之	
		パーキンソン病患者のすくみ足症状を改善する実時間サイバーフィジカルシステム型ウェアラブル装置の開発	浜松医科大学	教授	長島優	
	感染を有する足部創傷に対する新規治療法の探索	大阪大学	特任助教(常勤)	三宅啓介		
	14:00~15:00 支援部門10分+ 研究者4名(7-8分)	官民による若手発掘支援事業「若手研究者による革新的医療機器開発 ピッチイベント」				
		半月板切除後に膝関節のクッションとして用いるフロートリングの開発	宮崎大学	准教授	山子剛	
卵胞発育を誘導する新規腹腔鏡下デバイスに関する研究開発		順天堂大学	助教	佐藤可野		
逆問題の発想にもとづく新規コイル設計理論を応用した経頭蓋磁気刺激用コイルの研究開発		東京大学	教授	関野正樹		
ウェアラブル端末を用いた生体情報のモニタリングにより陣痛発来タイミングを予測するAIプログラム医療機器の研究開発	国立成育医療研究センター	研究員	谷口公介			
10/12(木)	10:30~10:50	創業ベンチャーエコシステム強化事業の公募について	AMED実用化推進部 研究成果展開推進課	課長	伊藤哲也	
	11:00~12:00 支援部門10分+ 研究者5名(7-8分)	若手研究者によるスタートアップ課題解決支援事業「Japan Medtech Accelerators ピッチイベント」				
		バーチャルリアリティを用いた小児弱視訓練用プログラム医療機器の開発	順天堂大学	准教授	猪俣武範	
		がん切除後再建手術のための皮弁血流動態画像解析システムの開発	がん研究会	副医長	辛川領	
		CT像から筋骨格情報を計測するAIシステムの研究開発	大阪大学	助教	上村圭亮	
		インプラント感染に対する電気殺菌を用いた低侵襲治療法の開発	東京大学	特任助教	柿花隆昭	
	人工呼吸器患者を救う革新的神経刺激装置の開発	大阪大学	医員	玉川友樹		
	13:00~14:30 支援部門10分+ 研究者6名(7-8分)	官民による若手発掘支援事業「若手研究者による革新的医療機器開発 ピッチイベント」				
		1分子定量法に基づいたデジタルリキッドバイオシー装置の開発	国立研究開発法人理化学研究所	主任研究員	渡邊力也	
		非発作性心房細動のアブレーション治療のための膜電位映像化技術の開発	東京大学	助教	富井直輝	
皮脂中RNAの発現パターン解析によるアトピー性皮膚炎診断のための医療機器の研究開発		国立研究開発法人国立成育医療研究センター	医長	山本貴和子		
尿道内圧変化を用いた術中骨盤神経モニタリングシステムの開発		宮崎大学	助教	甲斐健吾		
表在性転移リンパ節に対するコンパクト磁気加熱プローブを用いた磁気加熱がん治療法の創製		東北大学	准教授	桑波田晃弘		
近赤外ハイパースペクトラルイメージングによる腸管神経叢の非染色可視化システムの開発	東京理科大学	助教	高松利寛			
15:00~16:00	橋渡し研究プログラム(研究費事業)のご紹介	AMEDシーズ開発・研究基盤事業部 拠点研究事業課	主幹	塩塚政孝		
10/13(金)	11:00~12:00 支援部門10分+ 研究者4名(7-8分)	官民による若手発掘支援事業「若手研究者による革新的医療機器開発 ピッチイベント」				
		褥瘡の再発を防ぐナノ型乳酸菌を含有した創傷被覆材の創出	東北大学	教授	菅野恵美	
		生体内組織形成術による成長する小児用人工弁の研究開発	旭川医科大学	助教	佐藤康史	
		屈折異常と眼位の影響を受けずに局所網膜機能を評価するAIセンシングを活用した網膜走査型多局所網膜電図装置の創出	帝京大学	講師	広田雅和	
	ひずみ応答性抵抗膜技術によるデータグローブを活用した発達障害児に対するデジタル治療機器の開発研究	京都大学	助教	入江啓輔		
	13:00~14:00 支援部門10分+ 研究者4名(7-8分)	官民による若手発掘支援事業「若手研究者による革新的医療機器開発 ピッチイベント」				
		集束ジェットによる革新的な無針注射技術基盤の創出と展開	東京農工大学	教授	田川義之	
		機械学習による拡散MRI乳がん診断支援システムの開発	京都大学	助教	飯間麻美	
		12誘導心電図からの心内心電図情報予測に基づく不整脈疾患精密診断プログラムの開発研究	京都大学	特定助教	梶谷泰彦	
	高い送達効率・汎用性・安全性を兼ね備えた薬剤搭載型バルーンカテーテルの研究開発	東京農工大学	准教授	赤木友紀		
14:00~15:00	橋渡し研究プログラム(研究費事業)のご紹介	AMEDシーズ開発・研究基盤事業部 拠点研究事業課	主幹	塩塚政孝		